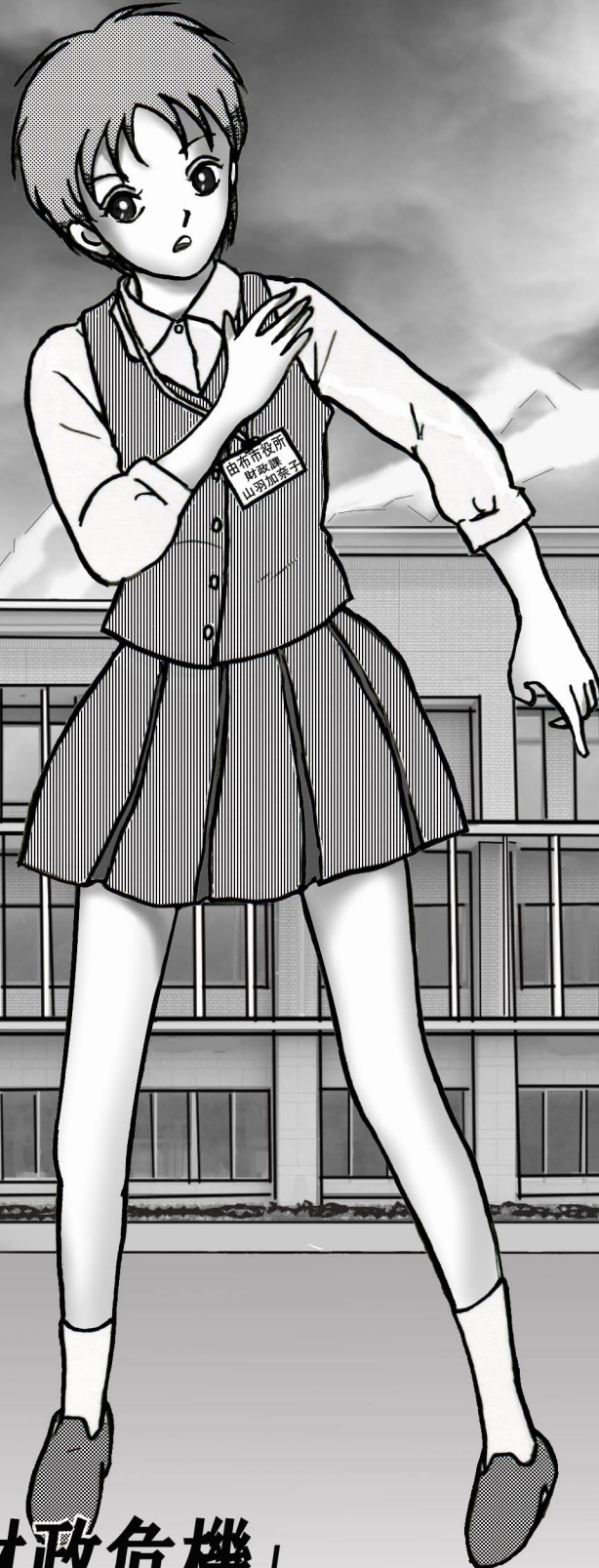


# 彼らはいかにして由布市の財政状況を知りえたか

## パート VI



↑ 本庁舎新館

### 「迫りくる財政危機」



それにしても  
まいったな...



まあ  
想定は  
していた  
んだが

いよいよ  
現実と対峙  
すること  
になった  
...



30年度予算  
編成前に  
収支の  
試算を  
したんだが  
まともに  
予算が  
組める  
状況じゃ  
ないんだ



みんな  
えらく  
ふさぎ  
こんでる  
のね

どうした  
の？



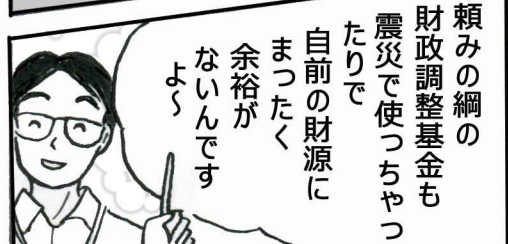
確かに  
今回に限っては  
建設事業に伴う  
公債費の(※)  
算入が大きく  
交付税の  
大きな減は  
免れたが  
...



でも  
国は  
30年  
度までは  
地方の財政水準を  
下げないように  
すると言ってたし  
29年度だって  
普通交付税の減は  
算定替え縮減に  
よるものでしょ



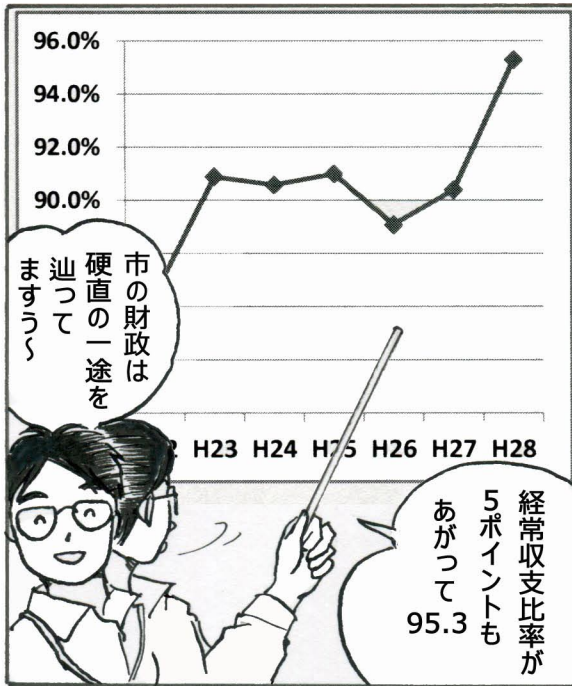
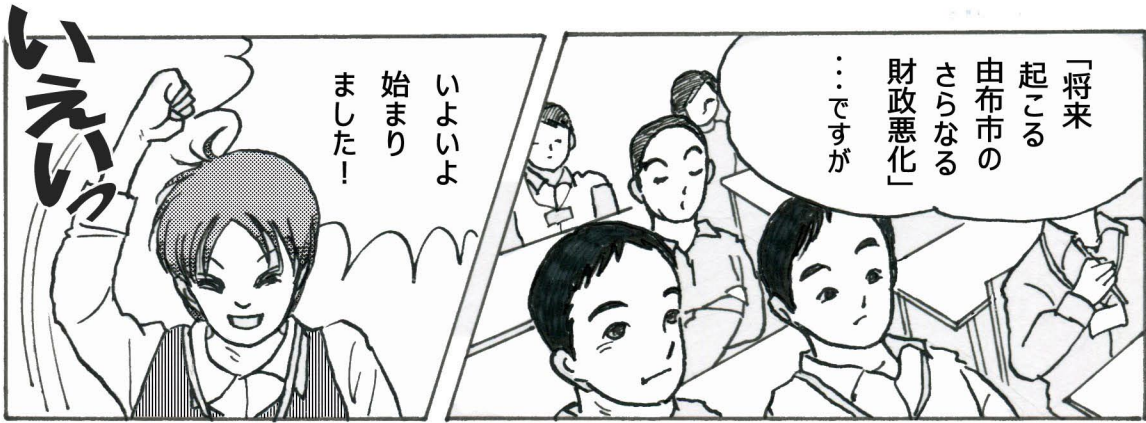
交付税の  
縮減は  
さらに続けし  
何より  
扶助費や公債費  
施設の建設  
維持費に  
歯止めが  
掛からない!

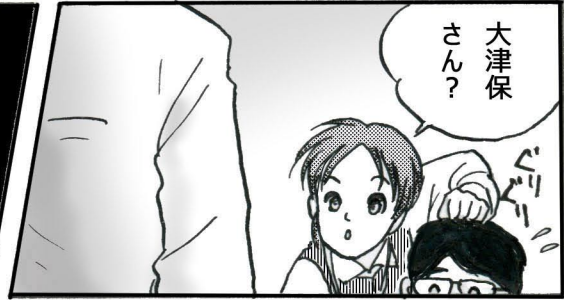


頼みの綱の  
財政調整基金も  
震災で使っちゃっ  
たりで  
自前の財源に  
まったく  
余裕が  
ないんです  
よ

※例えば、合併特例債は元利償還金(公債費)の  
7割分が普通交付税の需要額に算入されます。



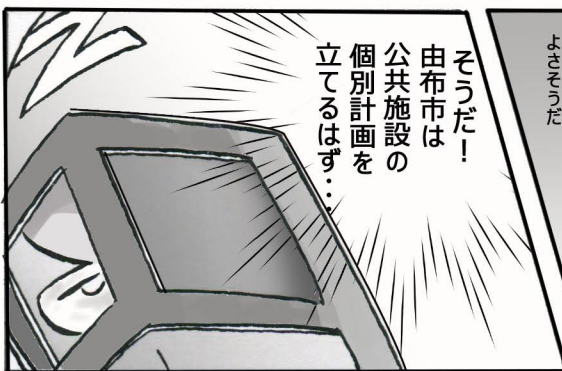
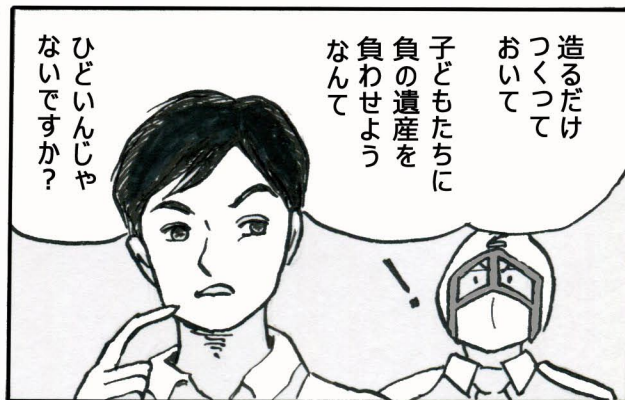
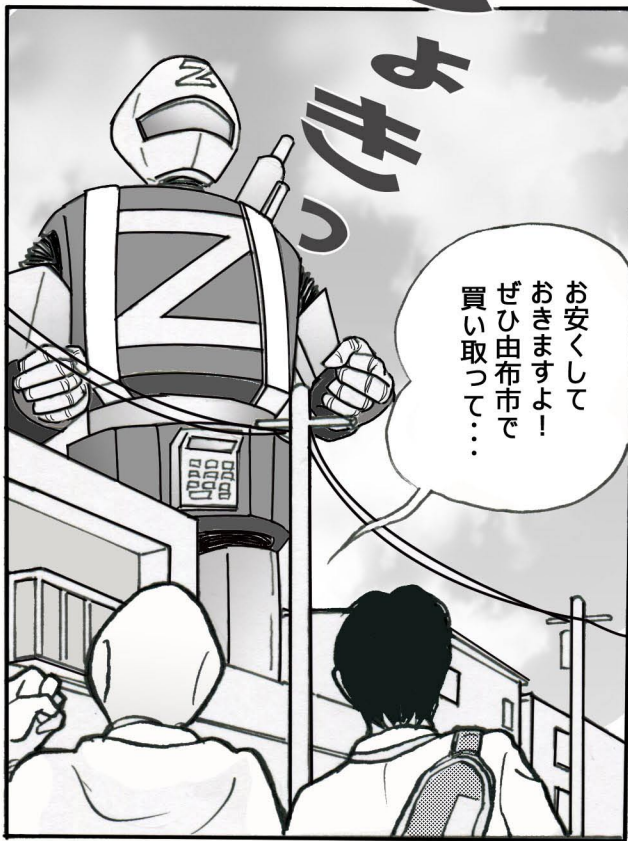






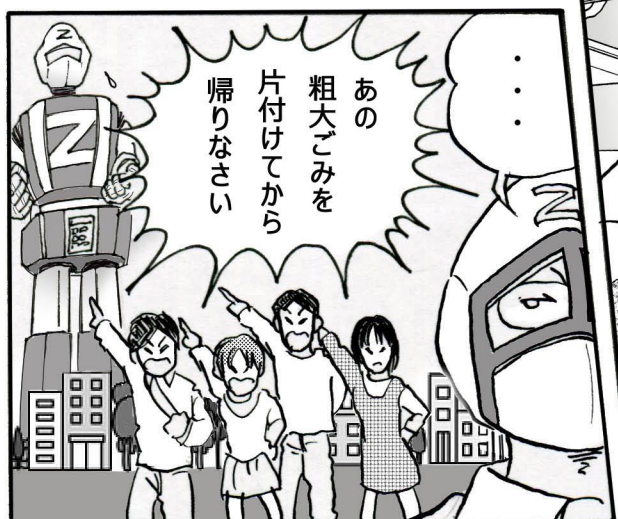


# にょぎ









例によって「もしかしたら続きます。」